



日本共産党 和歌山市議員

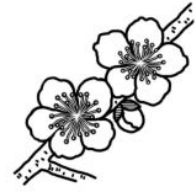


森下さち子ニュース

2013年【1月号】 和歌山市鳴神 1145の6 TEL(474)6556
市議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/> TEL(435)1113

本年もどうぞよろしく
お願いいたします。

少し遅くな
りました。が、
新年にあたり
ご挨拶を申し
上げます。



お世話になり
ました。大変
かいご支援を
いただきまし
た。期待も
かかわらず、
ご期待に応
えられず申し
訳ありませ
んでした。

新しい国会で
は、消費
税の増税や改
憲への動き
が、出てきて
います。動
し、平和を守
るといふ本
来の政治の
役割を果た
すためにも
引き続き正
面から対決
すること
が求め
られています。
半年後には
参議院選
挙が行われ
ます。みな
さん、傾
けつつ、粘
り強く、
お願いいた
します。



12月議会が終わりました



12月3日から19日まで開かれた12月定例議会は提案された議案すべて、全会一致で可決されました。日本共産党市議員団も今回の議案には特に問題点がないと思われたため、賛成しました。

10月に設置されていた2011年度の決算認定と公営企業決算については、それぞれの予算の使い方に関し問題点があり認定には反対しました。

森下さち子は12月7日、一般質問で以下の2点について質しました。

PTA会費の用途について

【質問】

先に行われた9月定例議会の経済・文教委員会に「PTA会費の用途について」という資料が提出されました。8月30日に県教委が県立学校45校に2010年度のPTA会費の支出内容を調査したところ、約2億4400万円が学校施設の修繕や教職員の出張旅費などに使われていたことから使い道についてのガイドラインを示しました。これを受け、市教委でも使途基準を定めたものです。

市の基準に合わない事例を尋ねたところ、やはり緊急の修繕費などに年間70万円程度が使われていました。金額の多少はともかく、修繕費など本来公費で措置すべきものを安易にPTA会費に頼ってきたという経緯が長く続いてきたことは、そもそも教育費が低く抑えられてきたことに原因があるのではないかと指摘し、教育予算の底上げを求めました。

【教育長答弁】

PTA会費の支出のあり方については、これまで統一的な考え方がなかったことが原因だと考えています。PTA会費と教育予算は子どもを育成していくという点では同じ目的ですが、PTA会費は組織そのものの活動費であることから、必要な予算については措置すると共に教育予算全般については教育目標を具体的に掲げ財源確保に努めます。

子ども会のあり方について

【質問】

地域改善対策に関わる特別法が終了して10年が経過しましたが、和歌山市では未だに地域を限定した同和対策事業が継続されています。

この事業は生活環境や就労・教育などにおける地域間格差を取り除くことを目的とした過渡的な措置であり、そもそも住民が特別法に頼らずに自立して生活できる状態を実現することが目的でした。特別対策を講じることがかえって地域の自立を阻害する事態ともなっていることから一般対策へと移行することが10年前に進められるべきでした。

地域子ども会は同じ目的で活動している母親子どもクラブとは補助金の額に雲泥の差があり、これは2008年度に報告された包括外部監査でも指摘されています。子ども会活動は本来地域の自主的な活動として運営されるべきであり、補助のあり方そのものを見直すべきだと求めました。

【市長答弁】

包括外部監査の役割は監査機能の独立性や専門性を強化し市民の信頼性を高めることであり、指摘されたことについては真摯に受け止め行政に生かしていく。子ども会の現状をこのままで良いとは思っておらず、事業内容について十分に精査し見直しを含めた改善案を提示し協議するよう教育委員会に指示する。

こんにちは！ 藤井健太郎です

(ふじいけんたろう)

新年のごあいさつを申しあげます。

去年は衆議院選挙もあり、皆様にはたいへんお世話になりました。選挙結果は、1議席後退し、全国で8議席の獲得と残念なものとなりました。しかし、一方では消費税増税や原発再稼働にまつたをかけてほしいという国民の願いは変わらずに強いものがあります。今後とも、選挙結果にめげずに皆様とともにがんばっていきたくと決意を新たにしています。くらしを守る防波堤として、政治革新をすすめる原動力として、また要求実現の共同の運動をすすめる担い手として今年もがんばります。

どうぞ、よろしくお願ひいたします。



前県会議員

ふじい健太郎

(2013. 1. 14)



《ぶらくり丁商店街に場外馬券売り場設置計画》 ギャンブルに頼らない街を！！

株式会社キャンターは19月12日、市に事業計画書「(仮称)DASH 和歌山」を提出しました。

それによると場所は米屋町3番地ぶらくり丁ブリスビルの地下で、年間21万人の来場者と8億7千万円の売り上げを見込んでいます。営業時間はナイター競馬の日は夜の9時まで。自前の駐車場はなく、周辺の民間駐車場を活用することとなっています。

ぶらくり丁では、2009年にも場外舟券売り場の計画があり、地元住民の反対で撤回されたばかりです。この計画には単位自治会や本町小学校育友会ははじめ17の地区各種団体から「設置計画反対」の要望書が提出されました。しかし、住民の中にはこの計画をほとんど知らない方も多く、このまま計画が進められる恐れがあります。子どもたちの教育環境はもちろん、安心して住めるまちづくりを！と望むみなさん、設置ストップのために力を合わせましょう。



《岩出市会議員選挙1月27日投票》 お知り合いの方に支持を広げてください！！

市来りえ議員(2期8年)と、増田こうじ議員(6期24年)は、ともに岩出市にはなくてはならない議員です。今回の選挙は定数が2減らされる大変厳しい選挙です。

岩出市にお知り合いのある方はぜひお声がけとご支援をよろしくお願ひします。



介護・医療・子育てなどお気軽にご相談ください。事前のお電話をお待ちしています。

市役所控え室
TEL 435・113

毎水曜日
午後1時～4時
花山の森事務所
TEL 475・112



てきています。



一人暮らしを始めた長男が成人式に出席するため帰る

今年は大3回生で留学も控えています。二十歳になったとはいえ、突然大人になれるわけではありません。私自身もそうでした。体の成長と共に精神の発達もジグザグで様々な経験に裏打ちされてこそ、より人間としての厚みや深みが増していくのでしょうか。これからの時代は特に厳しく思うようにならないことが多く、困難や挫折にぶつかっても、楽天的に前を向ける磊落さが求められるのかもかもしれません。

親として、彼にどこまでしてやれたか、あるいはやれるのか・・・。願いはほとんど膨らんでいく一方ですが、そこは欲張らず、思い切ったやりたいことを見守ることができ、親でありたいと、私自身が改めて思わされています。

いる今日この頃です。

